

いばらきシルバー交通安全情報

ネットワーク協議会回覧板(3月号)



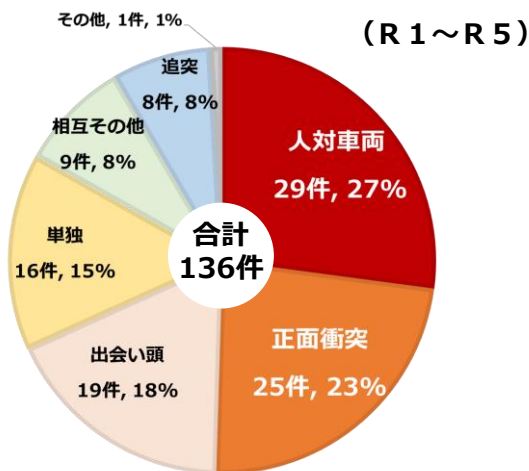
先月号は、歩行者と自転車の交通事故状況と対策について紹介しましたので、今月号では四輪車と二輪車の交通事故状況と対策について紹介します。

四輪車

過去5年間(R1~R5)における、四輪車運転中の高齢者(第一当事者に限る。)による交通死亡事故発生件数は136件でした。

事故類型別でみると、**人対車両**が最も多く、次いで**正面衝突**の順となっています。

高齢四輪運転者(第一当事者)の事故類型別死亡事故発生件数



人対車両

人対車両の交通死亡事故、29件の中でも、横断中は17件と最も多く発生しています。

横断歩道上での交通事故防止では、**横断歩道手前の◇(ダイヤモンド)を見つけたら速度を落とし、歩行者の有無を確認**しましょう。

横断歩行者等がいる場合は、確実に停止しましょう。



正面衝突

正面衝突は、衝突時に両車両のスピードが加わるため、静止物等への衝突より大きな事故につながります。

「脇見した」、「ぼんやりしていた」等の単純ミスでは済まされません。

ハンドルを握ったら**運転に集中**しましょう。
運転中に疲れや眠気を感じたら運転を中止し、休息をとりましょう。

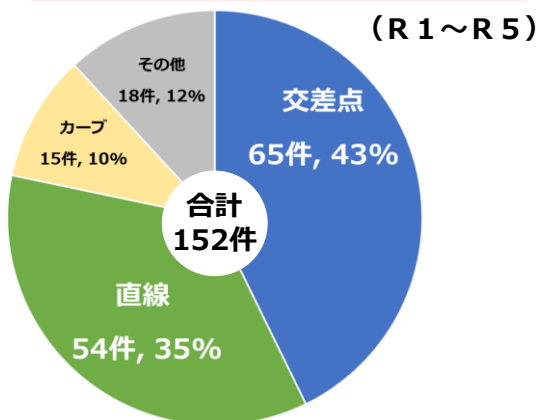


二輪車

過去5年(R1~R5)における、二輪車運転中の高齢者による交通事故発生件数は152件でした。

道路形状別でみると、**交差点**が最も多く、次いで**直線**の順となっています。

高齢二輪運転者の道路形状別交通事故発生件数



交差点

対向から進行してくる二輪車は、車の運転手から見ると、実際のスピードより遅く感じることがあるため、二輪車との距離を見誤り、急に右折することがあります。

二輪車が**車の運転手からどのように見られているかを自覚し、相手の車の動きに注意しながら進行**しましょう。



直線

二輪車は、身体がむき出しのため、交通事故の被害も大きくなります。

スピードを落とすことで、**運転に余裕**ができ、**前方や周囲に目を配**ることができ、**時間に余裕を持ち、速度を守り運転**をしましょう。



車の運転手は、二輪車の特性を理解し、二輪車の動きに注意して運転しましょう。

